



39号 : 標題紙, 奥付, 目次

雑誌名	哲学・思想論集
号	39
発行年	2014-03-31
URL	http://hdl.handle.net/2241/121299

哲学・思想論集

第39号

平成25年度

筑波大学 哲学・思想専攻

哲学・思想論集
第三十九号

平成二十五年度

STUDIES IN PHILOSOPHY

No. 39

2013

INSTITUTE OF PHILOSOPHY
UNIVERSITY OF TSUKUBA

CONTENTS

Naoki KUWABARA : Anselmus and the two types of theology	1
Sachiko IGARASHI : Restoration of "Subject" in O.S.Wauchope	19
Takeshi KIMURA : A Reflection on a Study of "Religion and Environment" in Jakarta	35
Yoshishige HIGAKI : Wahl und Freiheit — Der Grund des Bösen bei Kant —	57
Ken CHIBA : Moralische Motivation in Kants Ethik	73
Yoshinori TSUZAKI : Sur l'expression « livre du monde » dans les <i>Essais</i> de Montaigne et dans le <i>Discours de la méthode</i> de Descartes	85
Ryosuke OKAMOTO : Authentic Fake: The Case of "Tomb of Christ" in Shingō Village...	128
Kouji HASHIMOTO : A Philosophical Examination of Truth-Tables (VI)	170
Susumu ITOH : What is Nenbutsu?	186

『哲学・思想論集』編集規定

- 1. 本誌は、筑波大学人文社会科学研究科哲学・思想専攻の研究紀要として、毎年度一回発行する。
- 2. 本誌の執筆者は原則として本専攻の構成員とする。
- 3. 本誌は、哲学・思想に関する論文で、編集委員会の責任において審査されたものを掲載する。
- 4. 編集委員会は、哲学・思想専攻長、編集委員3名（内1名を編集委員長とする）によって構成する。
- 5. 編集委員会は、論文の審査・編集に際し、必要な場合には、編集委員以外の教員の意見を求めることがある。

哲学・思想専攻構成員一覧（平成26年2月現在）

五十嵐沙千子	井川 義次	伊藤 益	岩崎 真紀	小野 基
鬼界 彰夫	木村 武史	久保 徹	桑原 直己	佐久間秀範
高尾 由子	○千葉 建	津崎 良典	津城 寛文	土井 裕人
橋本 康二	○檜垣 良成	保呂 篤彦	山中 弘	◎吉水千鶴子
〔五十音順：◎編集委員長 ○編集委員〕				

編集	『哲学・思想論集』編集委員会
発行	〒305-8571 茨城県つくば市天王台1-1-1 筑波大学人文社会科学研究科哲学・思想専攻

印刷	コスミックイマージュ
	平成26年3月24日 印刷
	平成26年3月31日 発行
	(非売品)

目次

念仏？……………	伊藤 益……………	一
真理表の哲学		
—— 意味と真理と論理に関するラッセル的、		
ワイトゲンシュタイン的、ラムジー的考察——（六）……………	橋本康二……………	一七
フェイクが生み出す真正性		
—— 青森県新郷村「キリストの墓」の聖地観光……………	岡本亮輔……………	五九
モンテーニュ『エッセー』とデカルト『方法序説』とにおける		
「世界という書物」に関する哲学史的解釈学の試み……………	津崎良典……………	一〇二
カント倫理学における道徳的動機づけの問題……………	千葉 建……………	一一四
選択と自由		
—— カントにおける悪の根拠——……………	檜垣良成……………	一三〇
メガシティ・ジャカルタにおける「宗教と環境」についての調査に関する一考察……………	木村武史……………	一五二
一頭のカモシカが一頭の虎を見たら		
—— O.S.Wauchope における「主観」の復権——……………	五十嵐 沙千子……………	一六八
アンセルムスと二つの神学世界……………	桑原直己……………	一八六